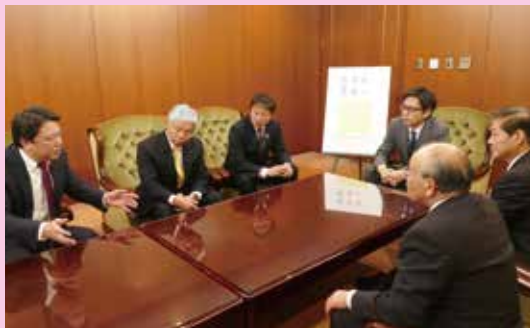


茨木市政施行 70 周年を迎えるにあたり対談 開催！

自民党 茨木市議団 × 福岡洋一市長 × 原田けんじ衆議院議員 × うらべ走馬府議会議員



本年、茨木市は市政施行 70 周年を迎えました。自由民主党議員団も、この節目の年に茨木市のさらなる発展と持続可能な街づくりに向けて全力で取り組んでまいります。節目の年を迎えるにあたり、福岡洋一 茨木市長と自民党議員団が対談を行いましたので、その議論の中身についてご報告させていただきます。



市議団から原田けんじ衆議院議員・うらべ走馬府議会議員に質問をしました



原田けんじ
(自由民主党副幹事長・総務部会長)

Q. 今年の茨木市内における国の事業展望は？



うらべ走馬
(大阪府議会議員)

Q. 今年の茨木市内における府の事業展望は？

Aとして茨木市に関わる事業が、一朝一夕に成就するものではありませんが、私が長年取り組んできた各事業がようやく実を結んでまいりました。今春には、JR 総持寺駅の開業や都市計画道路である茨木松ヶ本線のアンダーパスの開通。昨年 12 月に部分開通した新名神高速道路 高槻 JCT ~川西 IC 間は今春、神戸 JCT まで結ばれ 30 年の歳月を経て近畿圏高速道路ネットワークの多重化と、茨木千提寺 IC の開通による物流拠点としての機能が完成いたします。また計画から 40 年が経った現在、大阪府と地元福岡市長と共に国へ要望を続けております安威川ダムと周辺事業も、着実に工事が進められており 2022 年に完成予定です。人とモノのネットワークがつながり地域の活性化への加速が期待されております。

A昨年、茨木市内におきましては新名神高速道路が部分供用されたことを受けて、茨木千提寺インターチェンジからのアクセス道路である都市計画道路大岩線が部分開通しましたが、引き続き全線開通に向けての工事が進み、平成 31 年秋頃に全線開通予定となっております。また、安威川ダムの建設に関しましては昨年の 9 月議会で補正予算が可決され、本体工事にかかる期間が延長となるため本体完成が平成 33 年度予定となっております。そして、長らく要望がございました西河原西交差点の立体交差化の工事が平成 30 年度に工事着工することが決まりました。その他、川にたまっております土砂の撤去など皆様のご要望にもお答えできるように努力してまいります。